

高濃度スラリーの分散・凝集状態の基礎と安定性評価

- ◆日時: 2022年01月17日(月) 13:00~17:00
 - ◆会場: 【WEB限定セミナー】※在宅、会社にながらセミナーを受けられます
 - ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 武田コロイドテクノ・コンサルティング(株) 代表取締役社長 工学博士 武田 真一 氏

第1講: 分散性(微粒子化の程度やし易さ)を評価するには? (65分)

～微粒子化の意味とその評価法の基礎～

- 1.1 分散性・分散安定性とは?
- 1.2 分散性の定義と評価法概要
- 1.3 分散性の直接評価法—粒子径分布測定方法1—
- 1.4 分散性の直接評価法—粒子径分布測定方法2—
- 1.5 分散性の直接評価法—粒子径分布測定方法3—
- 1.6 分散性の間接評価法—濡れ性評価法

第2講: 分散安定性評価即戦講座 ～実例から学ぶ手法の選び方～ (65分)

- 2.1 分散安定性の定義と評価法概要
- 2.2 分散安定性の直接評価法—粒子径分布測定方法—

- 2.3 分散安定性の間接評価法— ζ —電位測定法—
- 2.4 分散安定性の間接評価法—Hamaker定数の決め方—
- 2.5 分散安定性の間接評価法—DLVO理論の適用と安定度比W
- 2.6 DLVO理論以外の安定化効果

第3講: 分散性を予測してみよう! (初級編) (65分)

～ハンセンパラメータを使いこなすための始めの一步～

- 3.1 HSP(ハンセン溶解度パラメータ)とは?
- 3.2 HSPと濡れ性・界面張力
- 3.3 HSPとHamaker定数
- 3.4 HSPの実験的決定法1～遠心沈降法～
- 3.5 HSPの実験的決定法2～パルスNMR法～

『高濃度スラリー【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● Webセミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <https://www.rdsc.co.jp/>